

広報

笑顔あふれる
豊かさ実感のまち
べっかい

BETSUKAI

別海

編集／別海町役場総務部総合政策課まちづくり推進担当
〒086-0205 北海道野付郡別海町別海常盤町280番地
TEL 0153-75-2111 FAX 75-0371 Eメール sougouseisaku@betsukai.jp



町ホームページ
<https://betsukai.jp/>



町公式Facebook
[@betsukai.jp](https://www.facebook.com/betsukai.jp)



町公式Twitter
[@betsukaitown](https://twitter.com/betsukaitown)



2019(平成31年)

1

No.663

第9回 全道子ども下の句歌留多交流会
平成30年12月9日



ておめでとうございます 願いいたします



別海町長
曾 根 興 三

明けましておめでとうございます。
町民の皆さまには、平成31年の新春を心
健やかに迎えのことと心からお慶び申し
上げます。

また、日頃より町政運営の推進に對し
して、温かいご支援とご協力を賜り、厚く
お礼申し上げます。

私にとりまして、町長就任後3回目の新
春を迎えました。就任以来、町民の皆さま
のご支援の下、常に皆さまと共に考え行動
していくことを基本とし、町民生活の安定
はもとより、住民に優しい地域社会の実現
を目指して、町民一人一人が自立して活躍
することができるよう、行財政の課題解決
に取り組んでまいりました。

本年は、平成最後の年であり、新元号始
まりの年でもあります。この節目となる新
年を迎え、皆さまと共にまちづくりの全力
で取り組むため、決意を新たにしております。

昨年を顧みますと、6月から7月につ
ての長雨による牧草の収穫作業の大幅な遅
れや、台風25号の直撃によるパイロットマ
ランの中止など、自然がもたらす影響に
左右された一年となりました。

また、9月に発生した「最大震度7」の
北海道胆振東部地震による、北海道全域で
起きた大規模停電は、本町においても、住
民生活や産業・経済活動に多くの被害をも
たらしました。

これらの経験を教訓として受け止め、今
後の災害対応に適切に取り組んでいきたい
と考えています。

一方、明るいニュースとしまして、別海
町出身のスピードスケート選手の郷里里砂
さんが、2月に開催された平昌オリンピック
に、日本代表選手として出場し、女子ス
ピードスケート500mにおいて見事8位

入賞を果たしました。懸命に滑走する姿は、
町民に夢と希望と感動を与えてくれたこと
は言うまでもありません。

この輝かしい活躍に對して、これまでの
功績と栄誉をたたえ、別海町から「町民栄
誉賞」を贈呈いたしました。

また、オホーツクおよび根室管内7町で
取り組みを進めてきた「知床ご当地ナン
バー」の導入が決定しました。知床ナン
バーは、これからの観光と地域経済の活性
化に大きな役目を果たしてくれるものと期
待しています。

国内の状況に目を向けますと、昨年7月
には北方領土の元島民の方々が、航空機を
使った空路参参により、国後、択捉両島を
訪問しました。

一昨年に続き2回目の空路参参となりま
したが、今後も継続を目指すなど北方領土
での日口協力の成果を積み重ね、領土交渉
の進展につながることを期待しています。

また、北方四島における共同経済活動に
より両国の信頼関係の構築を通じ、領土問
題の解決に努める国の取り組みを支援する
とともに、隣接地域である本町としまして
も、将来の平和条約締結に向けた取り組み
として積極的に関与してまいります。

さて、新元号初年となる2019年は、
本町において、第7次総合計画が開始とな
る節目の年になります。

本計画の策定に当たり、町民の皆さまの
意見を計画に反映するために行いましたア
ンケート調査や、各種団体懇談会、地域懇
談会において、たくさんの方から貴重なご
意見や提言をいただきました。

皆さまからいただいたご意見を基に、私
の公約でもあります「子育て支援」「老後
の安心」「経済の発展」などを具現化して
まいります。

喫緊の課題であります農業の新たな担い
手の確保および後継者対策や、水産資源の
維持増大を図る管理型漁業の推進、地域経
済活性化に向けた地域の特色を生かした産
業の創出や、新しい観光メニューの確立に
よる体験型観光の推進など、関係機関と連
携を図り、豊かで活力ある産業づくりを進
めてまいります。

また、少子超高齢社会の進行や核家族化
への対策として、保護者が安心して子育て
ができる多面的な子育て支援施策の推進と、
高齢者の方々が住み慣れた地域で、いきい
きと安心して暮らし続けることができるよ
う、介護予防から介護サービス、医療と介
護の連携を総合的に推進してまいります。

「矢口別演習場周辺まちづくり構想」の
主要施策であります生涯学習センター建設
のための実施設計が完了し、2021年度
の供用開始を目標に本年から建設工事に着
手いたします。別海町らしい魅力ある施設
になるよう準備を進めてまいります。

「人がつながり 未来につながる 海と大
地に夢があふれるまち」いつも心に広がる
ふるさと「べっかい」を別海町の目指す
べき将来像として、住んでみたい、住み続
けたいと思える別海町を、町民の皆さまと
行政が共につくるため、皆さまと心をつ
にし、職員ともども全力で諸課題の解決に
向けて取り組む所存であります。どうぞ、
より一層のご支援とご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

結びになりますが、新たな一年が、町民
の皆さまにとりまして、希望に満ち、健康
で笑顔あふれる年となりますよう心からお
祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせて
いただきます。



別海町議会議長

松原政勝

町民の皆さま あけまして 本年もよろしくお

明けましておめでとございます。町民の皆さまにはご家族おそろいで新しい年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

旧年中は別海町議会に温かいご理解とご支援を賜りましたこと、議会を代表しまして厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、財務省の決裁文書の改ざん発覚や、「パワハラ」を象徴とする国内スポーツ界での相次ぐ不祥事など、組織や団体のガバナンスを問われる事態の続出がさまざまな議論を呼び、多くの分野でこれまで日本人が培ってきた信頼が根底から覆されるという、社会を大きく揺るがす一年であったと感じているところであります。

そんな中、2月に開催された平昌オリンピックでは、本町出身の郷里里砂選手が女子スピードスケート500mで見事8位入賞、1000mでも13位の好成績を収められ、この明るいニュースは、多くの町民にとりわけ未来を担う子どもたちに、この上ない素晴らしい夢と希望を与えてくださいました。いま一度その栄光をたたえさせていただきます。

一方、自然災害に目を向けますと、6月末から7月にかけての西日本豪雨では、多くの地点で降水量が観測史上1位となるなど、広範囲で長時間の記録的な大雨は、豪雨災害では平成最悪の被害をもたらしました。

また、9月6日未明に発生した北海道胆振東部地震では、厚真町で震度7、安平町で震度6強を観測し、全ての発電所が停止北海道全域が停電するという緊急事態に見

舞われました。

本町においても、停電の全面復旧には約43時間を要し、日常生活や産業経済活動に大きな影響があったことから、あらためてあらゆる災害を想定した対応や対策の必要性を痛感したところであります。

さて、我が国の経済は、「三本の矢」、「三本の矢」等を掲げた6年にわたる安倍政権の取り組みの下、「デフレではない」状況にまでこぎ着けたと言われる一方で、潜在成長力の伸び悩み、将来不安からの消費の伸び悩み、中間層の活力の低下といった深刻な課題については、未だ解決を実感できず、閉塞感を脱却できない状況にあります。

1989年を元年とする「平成」は、30年を経て本年4月末で閉幕を迎えますが、バブル景気で幕を開けた平成は、その後「失われた20年」とも呼ばれる経済の停滞を余儀なくされました。

地方においては、その影響を払拭できないことに加え、国難とも呼ばれる人口減少に歯止めがかからない中、医療や介護、子育て分野における責任が拡大し、社会保障、社会資本整備など住民に身近な行政サービスに関連する経費は、年々膨らむ傾向にあります。

また、頻発する災害への備えや人口減少社会における長期的な視点を踏まえた取り組みなど、厳しい財政状況の中で必要な住民サービスを安定的に提供していくため、新たな発想での創造的な施策が求められています。

本町においても、あらゆる諸課題が基幹産業や財政運営に大きな影響を及ぼすこと

は明らかであり、産業振興や町民福祉の向上を図るために、増大する行政需要に対して今後どのように予算を編成していくか、極めて難しい状況に直面していると言えます。

厳しい現状に立ち向かうため、本町では現在、新しい長期計画となる「第7次別海町総合計画」の策定に取り組んでいます。議会としても住みよいまちづくりを実現するため、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、皆さまの声を町政に反映し、10年後、さらにその先も別海町が発展を続け、住んでよかったと実感できるまちづくりに議員一同全力で取り組みを進めていく所存であります。

町民の皆さまに開かれた分かりやすい議会を目指し、昨年11月に町内3会場で実施した議会報告会でも、町政や議会に対する思いを一人一人から直接聞くことができました。寄せられましたご意見等は、十分に検討して議会運営に反映させてまいります。加えて、議会の活力ある行動を目指し、今期策定した「別海町議会活性化計画」を点検と評価の上しっかりと総括し、町民の皆さまのニーズに寄り添い、時代に即したさらなる取り組みを進めてまいります。

別海町議会として、住民の皆さまと共に歩む議会を目指し、議員全員で力を合わせ取り組んでまいりますので、どうか本年も一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町民の皆さまにとりまして、本年がより輝かしい実りのある飛躍の年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のあいさついたします。

長寿90歳 おめでとう

※承諾された方のみ写真および氏名を掲載しています。

町内在住で90歳を迎える方を祝う「別海町長寿賞」が奥山清さん(昭和3年11月1日・別海)、大月一子さん(昭和3年11月13日・別海)、早坂恭子さん(昭和3年11月22日・上風連)、古山アキコさん(昭和3年11月25日・西春別駅前)に贈られました。



奥山 清さん(別海)



大月 一子さん(別海)



早坂 恭子さん(上風連)



古山アキコさん(西春別駅前)

別海町表彰式

11/23

長年にわたり町政の伸展や産業、教育、文化の振興、社会福祉の増進などに寄与した方々を表彰する「別海町表彰式」をウエディングプラザ別海で開催しました。

本年度は4名の方が受賞され、町長から表彰状と記念品が贈られました。



別海町功労者表彰

【自治功労】松田 寅義さん(別海)

平成11年7月から平成29年7月まで、18年間にわたり別海町農業委員を務められ、平成20年7月からの6年間は会長として、農地行政の適正執行と地域酪農の発展に尽力されました。

なお、表彰式は都合により欠席されました。

【自治功労】酒井 眞司さん(西春別)

昭和50年7月から平成30年3月まで、42年9カ月にわたり別海消防団員を務められ、平成18年4月からは別海消防団副団長として、郷土防災および消防使命達成に尽力されました。

別海町貢献賞

【自治貢献】坂元 淳一さん(西春別)

昭和63年9月から平成29年3月まで、28年7カ月にわたり別海消防団員を務められ、平成25年4月からは別海消防団第6分団部長として、郷土防災および消防使命達成に尽力されました。

なお、表彰式は都合により欠席されました。

【産業貢献】小林 勉治さん(別海)

昭和51年4月から現在に至るまで、42年間にわたり農業共済組合臨床獣医師として活躍され、平成19年4月からは当時の根室地区農業共済組合参事として、酪農畜産の振興発展と家畜衛生の推進に尽力されました。

式典には妻の一美さんも同席されました。

北海道知事感謝状

12/3

長年、本町の統計調査に従事されている橋本敏雄さんが「北海道知事感謝状(10年級)」を受賞されました。

この賞は、統計に関する事務の従事年数が10年以上に達した調査員を北海道知事が表彰するもので、役場で行われた伝達式で、町長から感謝状が贈られました。

伝達式後の懇談では、統計調査中の苦労等について語りながら、10年以上に渡る統計調査を振り返り、受賞を喜ばれていました。



演習場問題に関する 要望書を提出しました

11/29

町と別海町自衛隊協力会との合同で、矢臼別演習場や別海駐屯地での諸問題に関する要望活動を実施しました。

主な要望内容は、矢臼別演習場周辺の騒音対策、別海駐屯地の隊員増員と施設整備の充実についてで、防衛省では鈴木貴子防衛大臣政務官。また、地元選出国会議員である伊東良孝衆議院議員に直接、面会して要望書を提出しました。



「別海ミルク王国」保育園と幼稚園を訪問

12/10~14

本年も「別海ミルク王国」の国王が、牛乳消費拡大事業の一環として町内全ての保育園と幼稚園を訪問し、園児一人一人にべつかいのヨーグルトやプレゼントを手渡しました。

園児からは「王様はどこから来たの?」「好きな飲み物はなに?」などの質問や歓声があがり、国王は優しい笑顔で答えていました。



北海道社会貢献賞

10/31

長年にわたり国民健康保険事業の発展に貢献された業績に対し贈られる「平成30年度北海道社会貢献賞(国民健康保険事業功労者)」を川村晴彦さん(別海町国民健康保険運営協議会会長)が受賞されました。

川村さんは、平成9年から現在に至るまで、20年10カ月の長きにわたり、国保事業の趣旨普及や医療費の適正化に卓越した識見を発揮されるとともに、運営協議会会長としての健全な運営に対する功績が高く評価され、今回の受賞に至りました。



優良勤労者表彰式

12/5

「平成30年度別海町優良勤労者表彰式」を開催しました。

この表彰式は町内の企業に20年以上勤続し、他の模範となられる方を表彰するもので、平成11年度から昨年度までに138名の方が受賞されています。

本年度は5名の方が受賞されました。

吉川 裕和(株式会社イソジェック)

入江 正宜(株式会社イソジェック)

小林 勝己(島影建設株式会社)

森田美智恵(島影建設株式会社)

佐藤ゆう子(株式会社道東クリエイト)



町立上西春別中学校 校舎・講堂改築落成式典



11/10

改築落成式典を上西春別中学校講堂で開催しました。

式典後は、実行委員会(石川 貴工 委員長)の主催による祝賀会が、多くの出席者のもと盛大に行われました。

上西春別中学校校舎・講堂の改築は、矢臼別演習場周辺上西春別中学校防音事業等により平成26年度から5カ年の継続事業として実施し、平成28年度に校舎、平成30年度に講堂が完成しています。



少年弁論大会

11/17

「第65回別海町少年弁論大会」が別海町マルチメディア館で開催され、中学生16名が意見発表を行いました。

学校のこと、家族のこと、社会に対して思うことなど、さまざまなテーマがありましたが、どの発表者も中学生ならではの感性で感じたことを、力強く発表しました。

■大会結果

最優秀賞	別海中央中学校 3年	広島	遥菜さん	「私ができること」
優秀賞	中春別中学校 2年	須藤	花さん	「四年後の私」
優秀賞	上西春別中学校 2年	吉田	弥美さん	「個性」
優秀賞	別海中央中学校 2年	谷内	香穂さん	「自分という相棒」
優秀賞	野付中学校 3年	加藤	倅梅さん	「私達にできること」
優秀賞	西春別中学校 2年	服部	一然さん	「 ^{チャンス} 機会を逃さず」

平成31年度少年の主張 根室地区大会別海町代表者

中春別中学校 2年
須藤 花さん
上西春別中学校 2年
吉田 弥美さん

文化・スポーツ功労者表彰式

12/4

本町の文化・スポーツ振興において、長年にわたり功績のあった方や、優秀な成績を収めた方を表彰する「平成30年度別海町文化・スポーツ功労者表彰式」が役場会議室で開催され、本年度は15個人、3団体の方々が受賞されました。



■文化功労賞 今西 茂さん(詩吟) 寺尾 登さん(三味線)
■文化奨励賞 小林 奏さん(声楽) 窪田 初音さん(リコーダー) 井出 龍杜さん(絵手紙)
豊川 ねねさん(絵画) 西春別踊り愛好会 よさこい花翔舞(舞踊)
竜神の翔(尾岱沼下の句カルタ少年団)(下の句かるた)
別海町立中春別小学校 リコーダー同好会(リコーダー)

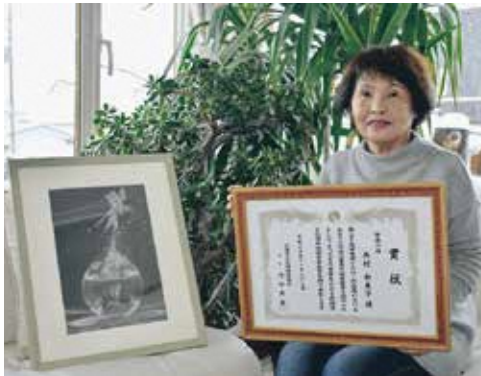
■スポーツ功労賞 菅野 春江さん(サイクリング)

■優秀選手賞 前嶋 大陸さん(スピードスケート) 佐藤 哲太さん(スピードスケート) 阿部春琉斗さん(スピードスケート)
小島 楓さん(スピードスケート) 橋本 姫桜さん(スピードスケート) 小島 幹太さん(スピードスケート)
大森 悠斗さん(陸上) 佐藤 一基さん(陸上)

全道シルバー作品展

10/21~25

「第29回 全道シルバー作品展」が札幌市の道民活動振興センター(かでの2・7)で開催され、「絵画の部」にて木村由美子さん(別海)が「北海道文化団体協議会会長賞」を受賞されました。



木村さんは町内の絵画サークルであるイーゼル会(佐藤 堅志 代表)で活動しており、指導者である外山久美子先生から師事を受けています。

なお、表彰式は11月23日に札幌市で行われました。

人権教室

11/20

根室人権擁護委員協議会による「人権教室」が野付小学校で開催されました。ビデオ上映が行われ、児童たちは人権について分かりやすく学ぶことができました。

また、子どもの人権相談窓口やSOSミニレターを紹介し、いじめなどの悩み事を1人で抱え込まないように呼び掛けが行われました。



平成31年度 別海町嘱託・臨時職員採用試験のご案内

■採用職種、採用予定人数、勤務先、受験資格

	職 種	採用予定 人数	勤 務 先
			受 験 資 格
1	嘱託 児童館館長	1名	中央・西児童館 昭和28年4月2日以降生まれで教職経験年数10年以上の通勤が可能な方
2	臨時事務員	十数名	町長部局・委員会等 高等学校卒業程度以上の方
3	臨時 連絡事務所連絡員	2名	上春別・上風連絡事務所 事務経験がある方
4	臨時 連絡事務所補助員	2名	上春別・上風連絡事務所 高等学校卒業程度以上の方
5	臨時 町税徴収員	3名	総務部税務課 普通自動車免許を所有する方
6	臨時保育士	十数名	町内保育園 保育士資格、幼稚園教諭免許いずれかを所有する方（取得見込み可）
7	臨時保育助手	若干名	町内保育園 健康で通勤可能な方
8	臨時介護員	1名	老人保健施設すこやか 介護福祉士または介護職員初任者研修を修了した方（ホームヘルパー2級以上）
9	臨時公務補	3名	町内小・中学校 健康で通勤可能な方
10	臨時指導員	1名	教育支援センター ふれあいるーむ 幼稚園、小学校、中学校、高等学校教諭免許、臨床心理士資格いずれかを所有する方
11	臨時教諭	若干名	町内町立幼稚園 幼稚園教諭免許を所有する方（取得見込み可）
12	臨時栄養士	1名	別海町学校給食センター 栄養士資格を所有する方（取得見込み可）
13	臨時 生涯学習推進アドバイザー	3名	別海町中央公民館 小学校、中学校、幼稚園教諭免許、保育士資格いずれかを所有する方

※詳しくは、町ホームページ（職員採用情報）をご覧ください。

■試験日等

	職 種	試験日	試験開始時間
1	嘱 託 児 童 館 館 長	2月12日(火)	午前9時
2	臨 時 事 務 員		
3	臨時連絡事務所連絡員		午後4時
4	臨時連絡事務所補助員		
5	臨 時 町 税 徴 収 員		午前9時30分
6	臨 時 保 育 士	2月9日(土)	午前10時
7	臨 時 保 育 助 手		午前9時30分
8	臨 時 介 護 員		午前10時30分
9	臨 時 公 務 補		午前9時30分
10	臨 時 指 導 員		
11	臨 時 教 諭		午前10時
12	臨 時 栄 養 士	午前10時30分	
13	臨時生涯学習推進アドバイザー	2月12日(火)	午後5時

■試験内容

面接試験

※ 臨時事務員のみ教養試験および面接試験

■試験会場

別海町役場

■受付期限

1月31日(木)

■受付場所

別海町役場総務部総務課人事厚生担当
〒086-0205
別海町別海常盤町280番地
TEL 75-2111 (内線2114)

■提出書類

所定の申込書（履歴書）がありますので下記担当
にお問い合わせください

※町ホームページからダウンロードも可能です。

注 採用職種別での併願はご遠慮ください。

問合せ／人事厚生担当（内線2114）

町ホームページ
検索キーワード

職員採用情報

検索

所得税・町道民税申告は 期間内に忘れずに!

申告
期間

2月18日(月)から
3月15日(金)まで

期間終了が迫ると申告会場は大変混雑しますので、早めの申告をお願いします。

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）の導入に伴い、申告手続きなどには「マイナンバーの記載および確認」が必要です。

確定申告が必要な方

- 事業所得や不動産所得などがある方
- 給与所得者で年末調整が済んでいない方
- 2カ所以上から給与を受けている方
- 会社からの給与以外に年金、不動産等の所得がある方
- 住宅控除や医療費控除を受けたい方 など

申告に必要なもの

- 印鑑
- 本人名義の口座番号がわかるもの（還付がある場合）
- 給与・年金収入の方は「源泉徴収票」原本（コピー不可）
- 個人事業主の方は収入と経費を証明するもの
- 国民年金・国保税等は「控除証明書」または「領収書」
- 生命保険料・地震保険料等は「控除証明書」
- 申告者のマイナンバーカードまたはマイナンバーが確認できる書類と身分証明書
- これまでにe-TAXを利用して申告書を提出したことがある方は、利用者識別番号（16桁の番号）を確認できるもの

役場での申告相談について

- 申告期間中に限り、会場で申告書作成のご相談を受け付けます。
- 役場での受け付けは、給与所得、年金所得、簡易な事業所得（営業等）、不動産所得になります。営業、事業をされている方は、税務署・税理士へご相談ください。
なお、支所での申告相談は給与所得、年金所得のみとなります。
- 簡易な事業所得、不動産所得の申告をする場合は、ご自身で収支内訳書を作成の上、お持ちください。（収支内訳書の様式をお持ちでない方は事前にお問い合わせください。）
また、ご自身で作成できない方は、税務署または税理士にご相談ください。
- 申告内容によっては、役場で判断が難しくご相談をお受けできないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 医療費控除を申告する方は、平成30年中に本人または生計を一にする親族等のために支払った医療費等を事前に明細書にまとめてお持ちください。まとめていない場合、受け付けの順番が前後する場合があります。

従来の医療費控除 支払った医療費がおおむね10万円を超えるとき	明細書は受診者ごと、かつ病院・薬局ごとに金額をまとめ、補てんされた金額があれば併せて記載する
セルフメディケーション税制の医療費控除 特定一般用医薬品の購入代金が1万2千円を超えるとき	明細書は薬局等ごとに金額をまとめ、製品の名称は全て記載し、補てんされた金額があれば併せて記載する ※明細書と併せて、本人の健康診断や予防接種等の健康の維持増進等の一定の取り組みを行ったことを証明する書類の添付または提示が必要

※平成29年分以降の医療費控除の申告については、明細書または医療保険機関からの医療費通知書を添付することで、領収書の添付は省略できますが、ご自宅等で保存が必要な場合もあります。

- マイナンバーカード、通知カード、身分証明書などは次のとおり確認します。

マイナンバーカードをお持ちの方	・ マイナンバーカード
マイナンバーカードをお持ちでない方	・ 通知カード、住民票の写しまたは住民票記載事項証明書（マイナンバーの記載があるものに限る）などのうちいずれかひとつ ・ 身分証明書

町道民税申告について

平成30年中に収入、所得が無かった方や所得証明書等の発行が必要な方は、町道民税の申告が必要です。

また、申告がないと所得等の確認ができないことから、公営住宅、各種福祉サービス、児童扶養手当、授業料の免除等の判定や、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の軽減措置を受けることができません。

なお、公的年金収入が400万円以下または公的年金に係る所得以外の所得が20万円以下の場合には所得税の確定申告をする必要はありませんが、町道民税の申告をすることで町道民税の額が減額になる場合があります。

申告相談日程・会場

- 期間 2月18日(月)から3月15日(金) (土曜日、日曜日を除く)
- 時間 午前9時から午後5時

会 場	相 談 対 象
根室税務署 根室市弥生町1丁目18番地 (根室地方合同庁舎) ※受け付けは午後4時まで	営業・事業・譲渡・相続・贈与 山林所得者申告者等 すべての申告 ※消費税申告者
別海町役場1階 103会議室	一般確定申告(給与・年金所得者、還 付申告者、簡易な事業所得者等) およ び町道民税申告
西春別支所、尾岱沼支所 ※最終日のみ午後3時まで	給与・年金所得の確定申告および町道 民税申告

問合せ

- 根室税務署 TEL 0153-23-3261
- 別海町役場税務課課税担当
TEL 75-2111 (内線1111・1112)
- 西春別支所 TEL 77-2131
- 尾岱沼支所 TEL 86-2166
- 国税庁ホームページ
<http://www.nta.go.jp/>

償却資産(固定資産税) の申告について

■償却資産とは

固定資産税における償却資産とは、土地や家屋以外の事業用に供することができる資産です。

■申告していただく方

平成31年1月1日現在において町内に償却資産を所有または賃貸している個人または法人です。

■申告期限 1月31日(木)

■提出書類

1月上旬に申告関係書類を送付します。お手元に届かない場合または初めて申告される方はお問い合わせください。

■マイナンバー記載のお願いについて

平成28年から償却資産申告書の様式にマイナンバー(個人番号・法人番号)記載欄が新設されました。マイナンバーを記載の上、申告していただきますようお願いいたします。

■注意事項

- (1)時速35km以上で走ることができないトラクターは、固定資産税ではなく軽自動車税の課税対象です。詳しくは、1月上旬に申告関係書類に同封される「申告の手引き」をご覧ください。
- (2)申告書の提出先は、役場税務課窓口または各支所です。

問合せ／課税担当(内線1114)

町税徴収強化について

平成30年12月に送付した町税一斉催告書が届いたにもかかわらず、納税や相談のない方に対して、財産調査の上、滞納処分を積極的に執行しています。

また、誓約が守られていない場合も、税負担の公平性の確保のため、預貯金、給与、自動車保有などの調査や、差し押さえを引き続き執行します。

なお、年度末に向けて、これらの取り組みは一層強化されますので、ご承知ください。

納期限を過ぎた時点で滞納扱いとなります

本年度の 債権調査・差押件数

- 債権の調査 860件
- 債権の差押 26件
(平成30年11月末現在)

問合せ／収納対策担当
(内線1115・1116)

宝くじの助成金で自治会の備品を整備しました

尾岱沼港町北町内会では、下記の助成事業によりテントやアルミリヤカー、刈払機、発電機と、これらを保管するための倉庫といった、コミュニティ活動に必要な備品を整備しました。

今回の整備によって、地域住民の交流と、活動のより一層の発展に寄与することが期待されます。



一般財団法人
自治総合センター
コミュニティ助成事業

この助成事業は、一般財団法人自治総合センターが全国自治宝くじの普及広報事業の受託事業収入を財源として、住民のコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報を目的に行われています。

問合せ／まちづくり推進担当（内線2211）

別海町ふるさと応援制度

寄付を頂きました

11月中旬に、延べ459名の方から寄付を頂きました。たくさんの応援をありがとうございます。

寄付金は、活力あるふるさとづくりのために有効活用させていただきます。

なお、氏名および住所の公表を承諾された方については、町ホームページに掲載しています。

また、本町では、まちの魅力や地場産品等のPRのため返礼品の充実を図っており、返礼品を提供していただける事業者を随時募集していますので、詳しくは下記担当までお問い合わせください。

町ホームページ
検索キーワード

ふるさと納税



問合せ／企画振興担当（内線2213・2214）

知床ナンバープレートのデザインが決定しました

知床周辺7町（斜里町、清里町、小清水町、別海町、中標津町、標津町、羅臼町）で取り組んできた地方版図柄入りナンバープレートのデザインが決定しました。

地域振興や観光振興などを目的として、知床周辺地域を一目でイメージできるナンバープレートのデザインを募集したところ、全国から178点の応募をいただきました。11月12日に選考委員会を開催し、選考委員からの意見や町民アンケートの結果を踏まえ、12月5日開催の知床・地方版図柄入りナンバー導入検討協議会で最優秀賞作品1点、優秀賞作品2点を選定し、最優秀賞作品を知床ナンバープレートの基本デザインとして決定しました。知床ナンバープレートは2020年交付開始予定です。



最優秀賞

愛知県在住

佐野 可那子さんの作品

タイトル「何が隠れているかな」

知床の雄大な自然を感じさせる作品。よく見ると後ろの雪山に知床で出会う動物たちが隠れています。

■優秀賞

東京都在住 荻窪 裕司さん

■優秀賞

兵庫県在住 足立 真人さん

問合せ／企画振興担当

（内線2213・2214）

ふゆとぴあ in BETSUKAI 2019 農村広場

別海の冬を思う存分楽しむことのできる祭典。
各種ゲームで寒い冬を吹き飛ばすイベントが満載。
日が暮れるとアイスクャンドルに火が灯され、
花火が打ち上げられます。

2月2日 土

18:30～19:00 開会式
小雪像コンテスト表彰式
19:00～20:00 ステージショー
20:00～20:20 雪中花火大会
*18:30～なくなり次第終了 あきあじ鍋、魚介類等販売

2月3日 日

10:00～10:15 耐寒ラジオ体操
10:00～12:30 ボニー・馬そり試乗体験
10:00～14:00 キックシャベット体験
10:30～12:00 別海町歩くスキーフェスティバル
10:30～12:00 ゴルボッカ体験
10:45～11:30 チビッコ雪上ばんば宝探し
11:30～11:50 北方領土クイズ大会
12:00～12:20 別海ヒップホップダンスサークルBUMP!ダンスショー
13:00～13:15 もちまき
13:00～13:30 雪上パークゴルフ・ホールインワンチャレンジ
13:30～14:00 ビンゴ大会
14:00 閉会式
*10:30～なくなり次第終了 甘酒、無料配布
そば、うどん、人形焼き、ホットミルク、乳製品販売

主催 ふゆとぴあ in BETSUKAI実行委員会

日本の領土 北方領土を
もっと知ろう

ふゆとぴあ in BETSUKAI 2019 「北方領土クイズ大会」

上位15名に別海町特産ホタテ、参加者
全員に記念品が当たります。**お申し込みは
不要です。**ぜひご参加ください。

■日時 2月3日(日) 午前11時30分頃

■場所 ふゆとぴあ農村広場特設ステージ
問合せ／

千島歯舞諸島居住者連盟別海町支部
TEL 0153-75-2148

北方領土返還要求運動

千島桜満開プロジェクト

道では「千島桜満開プロジェクト」のホームページを11月
1日から開設しています。

このプロジェクトは、根室管内で撮影された写真や、北方領
土問題に向けたメッセージを投稿していただき、下記ホーム
ページの日本地図を北方領土返還要求運動のシンボルの花、千島
桜でいっぱいにして北方領土問題解決に向けた意識づくりを
図るものです。

皆さんの参加で日本中を満開にして、この運動を後押しする
とともに、管内の魅力を発信しましょう。

■千島桜満開プロジェクトホームページ

<https://hokkaido-chishimazakura.jp/>

問合せ／北海道根室振興局北方領土対策課

TEL0153-23-6827



新年の交通安全について

新年の始まりは、車を使用する機会が多くなることから、路面凍
結によるスリップ事故や視界不良による接触事故等の危険が増えま
す。シートベルトは必ず全席着用し、スピードダウンや早めのブレー
キなど、冬道にあった運転を心掛けましょう。

また、1月はお酒を飲む機会が増える時期です。

車を運転する場合は、お酒を勧められても絶対に断りましょう。
または、ハンドルキーパーを決め、送迎を依頼することが大切です。

「無事故、無違反」を心掛け、良い1年にしましょう。

問合せ／防災交通担当（内線2117）

防災交通課から

お詫びと訂正

広報12月号に誤記がありました。
お詫びして、次のとおり訂正します。

27ページ 年末年始の地域生活バ
ス運休期間

(誤) 12月31日(月)から 1月5日(土)

(正) 12月30日(日)から 1月6日(日)

別海町競争入札参加資格審査申請の受け付けについて

平成31・32年度における本町への物品納入や役務提供のほか、建設工事、測量・設計などの競争入札参加資格審査申請を下記のとおり受け付けます。

各申請部門の資格要件は、役場前の掲示板に告示するほか、詳細を町ホームページに掲載します。不明な点は下記担当にお問い合わせください。

中間年度における資格申請の受け付けは実施しませんので、この期間に忘れずに申請してください。

■受付期間 1月10日(木)から2月6日(水)

※土、日、祝日を除く

※郵送の場合は2月6日当日消印有効

■受付時間 午前9時から午後5時まで

※正午から午後1時までの1時間を除く

■提出方法 持参または郵送による

(1)持参の場合 役場2階 財政課へ提出

※その場での書類審査は行いません。

(2)郵送の場合

右記郵送先に「競争入札参加資格審査申請書 在中」と明記の上、送付してください。

※持参、郵送を問わず82円切手を貼った返信用封筒を添付してください。

(返信用封筒の添付が無い場合は受理票を送付しません。)

町ホームページ
検索キーワード

入札参加資格



■申請用紙

(1)「建設工事」「設計等」部門

市町村統一様式を「一般社団法人北海道土木協会」にてお買い求めください。

(2)「物品・役務」部門

本町独自様式を下記のいずれかの方法によりご用意ください。

①役場財政課での受け取り

②郵送による受け取り ※返信用封筒(A4版)と切手140円分を同封してお申し込みください。

③町ホームページからのダウンロード

<https://betsukai.jp/sangyo/nyusatsu/shikaku/shikakushinsa/>

■問合せ・郵送先

〒086-0205 野付郡別海町別海常盤町280番地

別海町役場 総務部 財政課 契約管財担当

TEL 75-2111 (内線2314・2316)

食育・地産地消の取り組みを紹介します

本町では、別海町食育・地産地消の推進を目的として、町内の各団体等で行っている食育・地産地消の取り組みを町ホームページで紹介しています。

毎年、漁協青年部や漁協女性部、農協青年部や別海町女性農業士会が講師となり、町の一次産業の仕事や特産物の魅力を広く知ってもらうための出前授業を行っており、授業内容などを紹介していますので、ぜひご覧ください。

■町ホームページ https://betsukai.jp/sangyo/nougyo/syokuiku_plan/syokuiku-torikumi

町ホームページ
検索キーワード

地産地消



問合せ／農業政策担当 (内線1412)



いきいき元気あっぷ 健康体操教室日程

9:45～受付 10:00～11:30体操教室

	中央公民館	東公民館	西春別 ふれあいセンター
1月	10日(木)	15日(火)	22日(火)
2月	14日(木)	12日(火)	19日(火)

※会場の都合や天候により予定を変更することがあります。

地域包括支援センターから

高齢となっても健康寿命を延ばし地域でいきいきとした生活が送れることを目標として、月1回、運動指導や健康維持に関する教室を開きます。認知症予防にもつながる「脳活性化を意識した運動」も行います。

参加
対象者

①65歳以上の方。体力、気力の低下が気になる方。

②誰かと一緒に運動したり、健康寿命を延ばす活動をしてみたい方。(64歳以下でも可)

※健康チェックは行いませんので、体調に不安のある方は事前に主治医への確認をお願いします。

参加費無料

地域包括支援センターは、高齢者の介護や生活の困り事の総合相談窓口です。

■申込み・問合せ／TEL79-5500 (直通) 町役場1階福祉部内

「訪問販売お断りステッカー」を配布します

道内各地で架空請求や訪問販売による詐欺被害が多発しており、本町でも、悪質な販売業者等に関する情報提供や相談を受けています。

「訪問販売お断りステッカー」を無視して勧誘を行った場合、北海道消費生活条例違反となります。ステッカーを玄関先に貼ることは被害防止策の一つとして有効です。

このステッカーを、役場町民課窓口、各支所、各連絡事務所、各公民館、病院の窓口にて配布しますので、自由に持ち帰り、ご利用ください。

**消費生活に
関する相談は…**

- 町民生活担当（内線1212・1213）
- 北海道立消費生活センター TEL 050-7505-0999
- 消費者ホットライン TEL「188」（いっや）
（最寄りの消費生活相談窓口等につながります）



不法投棄は絶対にしないでください

家庭ごみや事業活動で出るごみ（産業廃棄物）を、道路や空き地、山林、河川等に捨てる不法投棄が後を絶ちません。

不法投棄は重大な犯罪です。絶対にしないでください。

不法投棄を発見した場合は、下記担当または警察に連絡してください。

〈連絡時に教えていただきたいこと〉 発見日時、発見場所、投棄物、行為者の特徴、車両ナンバー など
問合せ／町民生活担当（内線1211～1213）



大雪などの悪天候時は、事故防止のため、ごみを収集しません。ご理解とご協力をお願いします。

なお、収集日が月1回である「もえないごみ」「粗大ごみ」等の収集については、代替日を設けます。町ホームページを確認するか、下記担当までお問い合わせください。

町ホームページ
検索キーワード

ごみの収集

検索

問合せ／町民生活担当
（内線1212・1213）

し尿のくみ取りのお知らせ

2月のくみ取り地区は、中西別、西春別駅前、西春別、泉川、大成、本別、上春別、上風連、奥行です。

くみ取りが必要な方は、くみ取り月の前月20日までにお申し込みください。

また、証紙がないと、くみ取りできませんので、必ず事前に別海町収入証紙（し尿処理専用）をご用意ください。

なお、12月から3月までの冬期間は凍結のため家庭廃水のくみ取りは行いません。

積雪や屋根からの落雪でくみ取り口がふさがっていると、くみ取りできない場合があります。くみ取り口周辺の除雪をお願いします。

■くみ取り申込先 渡邊清掃株式会社 TEL75-2861
フリーダイヤル 0120-57-9310 ※携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
各支所および各連絡事務所でも受け付けできます。

問合せ／町民生活担当（内線1212・1213）



新成人の皆さんへ 20歳になったら 国民年金

国民年金は、高齢になったときや、いざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、高齢になったときや、病気やけがで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

国民年金の ポイント

■将来の大きな支えになります。

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定しており、年金の給付は生涯にわたって保障されます。



■老後のためだけのものではありません。

国民年金には、老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。

障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある妻」や「子」）が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である過程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「納付猶予制度」

50歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

いずれの制度も、申請が必要になりますので、下記問合せ先にご相談ください。

問合せ／戸籍年金担当（内線1222～1225）、釧路年金事務所 TEL 0154-61-6000



灯油等暖房用燃料費の 一部を助成します

本年の灯油価格は高値で推移し、暖房にかかる費用の負担が増大しているため、高齢者や障がいのある方、ひとり親等の町道民税非課税世帯を対象として暖房用燃料費等の一部を助成します。

対象世帯

平成30年11月1日現在、別海町に住所を有し居住されている①から⑤のいずれかに該当する町道民税非課税世帯が対象になります。

※世帯全員が施設入所や入院、その他自宅以外に生活の本拠を有している場合は助成の対象になりません。

- ①高齢者世帯（65歳以上のみで構成する世帯）
※昭和29年3月31日以前に生まれた方を含む。
- ②障がい者世帯（身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方がいる世帯）
- ③ひとり親世帯（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（高校生相当）を監護しているひとり親世帯）
- ④生活保護受給世帯
- ⑤上記に準ずる世帯で町長が特に必要と認めた世帯

助成内容

申請後、審査結果を決定通知書でお知らせします。助成が決定された世帯には、1世帯あたり10,000円（生活保護受給世帯は5,000円）を世帯主の口座へ振り込みます。

申請期間

1月7日(月)から3月22日(金)

提出書類等

- 別海町福祉灯油・暖房用燃料購入費助成申請書（第1号様式）
次のページの申請書でお申し込みできます。
- 世帯主の通帳（口座番号等が確認できるもの）
※申請時に必ずご持参ください。
※平成30年1月1日現在、別海町に住所を有していない方は、前住所地から非課税証明書の発行を受け、添付してください。

申請先

下記担当、各支所、各連絡事務所

問合せ／社会・障がい福祉担当
(内線1310～1312)

別海町長 様

住 所 別海町	
氏 名	㊞
電話番号 ()	—

(高齢者・障がい者・ひとり親・生活保護受給・その他 ())

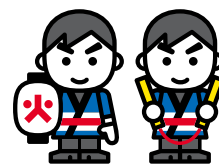
世帯員氏名	生 年 月 日	申請者との続柄	備 考
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		
同 意 書	私及び私の世帯員は、暖房用燃料費等の支給決定のための審査に必要な、私の世帯の家族構成・課税状況・生活保護適用の有無等の個人情報に係る調査について同意します。 氏名 _____ ㊞		

☐ 座 振込 依頼欄	銀行 信用金庫 信用組合 農協・漁協	本店 支店 出張所			種 目		☐ 座番号						
					1. 普通預金 2. 当座預金								
		店番号											
フリガナ													
☐ 座名義人		☐											

※町調査欄

町道民税非課税世帯である。	1. 該 当 ・ 2. 非該当
生活保護の適用	1. 該 当 ・ 2. 非該当
支給の可否	可 ・ 否

火災の無い一年を目指して



火災の多くは「ついうっかり」や「ちょっとなら大丈夫」などの気の緩みから発生しています。一年のスタートとともに防火に対する意識を新たにされ、火災の無い明るい一年を過ごされますよう、今後とも防火にご協力をお願いします。

さて、別海消防団と消防署では、防火意識の高揚と住宅火災による死傷者の発生を予防することを目的として、70歳以上で1人暮らしをされている世帯への防火訪問を2016年から3カ年計画で実施しました。

今回、訪問調査した結果、住宅用火災警報器の設置率が72%と、全国平均の82%より下回っていました。

また、設置が必要な場所は、寝室および寝室が2階の場合は階段天井ですが、任意設置である居間や台所のみを設置され、設置が必要な場所には設置されていない場合や、電池切れのものもありました。

本町でも、住宅用火災警報器のおかげで早期発見することができ、初期消火に成功して火災に至らなかった事例もあります。

大切な命を守るため住宅用火災警報器の設置場所や電池切れ等について、いま一度ご確認をお願いします。

問合せ／予防課 TEL75-2200

中春別農業協同組合が 根室北部消防事務組合消防団協力事業所に認定



中春別農業協同組合（小湊 保 代表理事組合長）が、根室北部消防事務組合消防団協力事業所の認定を受け、12月3日に根室北部消防事務組合 西村 穰 組合長から表示証が交付されました。

消防団協力事業所表示制度は地域の消防・防災体制の充実強化の推進を図るために制定されたもので、中春別農業協同組合が根室管内4町で初めての認定となります。

中春別農業協同組合には8名の消防団員が在籍しており、各種災害時の対応への協力など、消防団活動に積極的な支援をいただいています。

問合せ／管理課 TEL75-0230

上下水道課から

水道の凍結等は、指定店へ相談を

水道の凍結や漏水等でお困りの際は、下記の別海町指定給水装置工事業者に相談してください。

指定店名	連絡先	指定店名	連絡先
協和建設工業(株) (別海旭町)	75-2240	阪口水道 (中春別)	76-2977
中島電器商会設備工事部 (別海旭町)	75-2513	高和設備工業(株) (中標津町)	73-2711
木嶋プロパン (別海寿町)	75-3242	(株)三和設備工業 (中標津町)	72-1548
(有)星山設備工業 (別海常盤町)	75-3968	(株)ナカセツ (中標津町)	77-9442
畠沢ほっけん(株) (別海緑町)	75-2423	渡辺配管(株) (中標津町)	72-8577
(株)ほくえい (別海)	75-3498	奥村工業(株) (中標津町)	72-3814
(有)住友設備工業 (西春別駅前)	77-2463	(有)細谷設備 (中標津町)	78-2626
(株)竹崎工業 (西春別駅前)	77-2144	(株)ホクショウ設備 (標津町)	85-2552
(株)高橋工業 (中春別)	76-2046	(株)渡部設備 (標津町)	82-2722

問合せ／管理担当 (内線4513)

別海町 特別支援教育支援員 を募集します

本町では、特別な支援を必要とする子どもへの介助や授業支援を行う「別海町特別支援教育支援員」を募集しています。

必ずしも教育や介護の資格が必要ではありませんので、子どもが好きな方の応募をお待ちしています。すぐに働ける方、4月から働きたい方どちらも大歓迎です。

履歴書をご提出いただき、面接の上、決定します。



■仕事内容

支援が必要な子どもの教育活動の支援や生活支援
幼稚園や学校行事の支援

■勤務時間

月曜日から金曜日 午前8時から午後4時45分

※運動会などの行事の際には、土日勤務をお願いする場合があります。

※出勤日数や勤務時間は相談に応じます。

■給 与 【有資格者】 日額 7,100円から

【資格なし】 日額 6,500円から

※上記は7時間45分勤務の場合の金額です。勤務時間を短縮した場合、金額が下がります。

■勤務場所

町立認定こども園（幼稚園型）、小学校、中学校

問合せ／総務担当（内線3611）

就学援助制度入学準備金申請の受付締め切り日のお知らせ

平成30年11月から申請を受け付けている本制度は、**1月31日(木)**で申請の受け付けを締め切ります。平成31年度に小学校へ入学し、入学準備金の援助を希望する方は、就学時健康診断の案内と一緒に配付している本制度案内文書をご確認の上、下記担当か各支所、各連絡事務所まで申請書等を提出してください。

問合せ／学校教育・適正化等担当（内線3512）

スポーツセンターだより

冬場の体力づくり 歩くスキー教室

ふるさとの森の冬景色を楽しみながら、歩くスキーで冬場の体力づくりをしませんか。

■日 時 1月21日(月)、28日(月)、2月12日(火)
午前10時から午前11時30分

■集 合 町民体育館玄関前 ■参加料 無料

■持ち物 歩くスキー用具一式、手袋、帽子等

※スキー用具一式はレンタルできますので、申し込み時に靴のサイズをお知らせください。

■締切日 1月15日(火)

スポーツセンターから

自宅でできる 冬のエクササイズ教室

運動不足になりがちな冬に、自宅でできる運動を紹介します。

■日 時 2月4日(月)、18日(月)
午後2時から午後3時

■会 場 町民温水プール

■講 師 田中こずえ氏（日本バレエ協会所属 ジャズダンス、バレエサークル指導経験者）

■参加料 無料

■持ち物 上靴、汗拭きタオル、飲み物

■締切日 2月1日(金)

申込み・問合せ 別海町総合スポーツセンター

TEL 75-2882 FAX 75-0418 Eメール sports@betsukai-pf.or.jp

お申し込みの際は、氏名、年齢、住所、電話番号をお伝えください。

雪の広場で運動会

親子で遊ぼうゆきあそび

対象は3歳以上の未就学児とその保護者です。一緒に雪の上で運動会に参加しませんか。参加者にはプレゼントがあります。

■日 時 2月10日(日) 午前10時から午前11時30分

■定 員 10名程度 ■会 場 町民温水プール横広場

■参加料 無料 ■締切日 2月2日(土)

■持ち物 スノーシューズ、もしくは長靴、帽子、手袋等の防寒具

※保険の加入は各自でお願いします。

※保護者については父母、祖父母に限らず18歳以上の責任能力のある方とします。

申込み・問合せ 別海町民温水プール TEL 75-2325 FAX 75-0418

保護者とお子さんの名前、年齢、住所、電話番号をお伝えください。

学力向上に向けて 読書活動とNIEの推進

1 はじめに

国際化や情報化が進み、将来の変化を予測することが困難な時代を前に「2030年の社会」(※1)と、さらにその先を見通し、文部科学省では、平成32年度の小学校における本格実施を皮切りに、中学校では平成33年度、高等学校では平成34年度から、全ての学校教育の基となる「新学習指導要領」を実施します。

※1 2030年には、少子高齢化がさらに進行し、65歳以上の割合が総人口の3割になる一方、生産年齢人口は6割以下になると見込まれています。また、人工知能(AI)等の発達により、子どもたちの65%は将来、今は存在していない職業に就くとの予測や、今後10年から20年程度で、半数近くの仕事が自動化される可能性が高いなどの予測があり、国際化や情報化といった変化は「全ての子どもたちの生き方に影響するものである」という認識に立った検討が必要とされます。

【参考 文部科学省 2030年の社会と子供たちの未来】

また「大学入試制度」の見直しが現在検討されているように「学力」の定義が変わってきており、知識や技能だけではなく、思考力や判断力、表現力、そして学ぶ姿勢や人間性を含めたものが、今後の「学力」として求められるとされています。

2 生き抜く力アッププロジェクトについて

そのような中、本町の子どもたちの実態を捉え、本町の将来を担う子どもたちのために、平成29年度から第2期となる「生き抜く力アッププロジェクト事業」に取り組んでおり、本年度から「読書活動」と「NIE」(※2)を重点的に取り組んでいます。

※2 NIEとは新聞を教育活動の中に取り入れる活動です。
(※News In Education)

3 学力向上の取り組みについて

本町では「言葉の力」が全ての学習を支えると捉え「学びの土台」として「読書活動」と新聞を学習に活用する「NIE」を推進しています。特に、子どもたちに必要な力である「読解力」については「読書」と「NIE」の両方に取り組むことで、相互効果が高まり、読解力が身に付くといわれています。

(1) 読書活動の推進について

町内各校では、朝読書に取り組むとともに、町図書館の職員や地域の「読み聞かせサークル」等と協力し、子どもたちが通いたくなるような「魅力ある図書室」づくりに努めています。

また、たくさん本を読んだ児童、生徒を表彰するなど多読の取り組みを進めている学校もあります。

さらに、第2期から実施している、町内全小中学校の子どもたちが集う



別海中央小学校の「たくさん読んだで賞」の表彰



小学校のチャンプ本に選ばれた上風連小学校の紹介

第2期生き抜く力アッププロジェクト 学力向上

- ・読書教育とNIE
- ・表現の場の工夫・充実
- ・学びのTゾーンに基づく自学力を育む授業改善
- ・「みんなでやろうぜ!家庭学習WEEK」の拡大と定着

生活・体力向上

- ・体力づくりの推進
- ・「スイッチOFF22 生活変えよう未来を変えよう」の拡大と定着
- ・給食一品「まごは(わ)やさしい」レシピコンテストの拡大

教師力向上

- ・秋田県横手市教育実践調査
- ・スーパードクター研修会
- ・日常授業改善のための研修内容のブラッシュアップ

別海町子ども会議

これから求められる資質・能力
例えば…

抽象的な事象把握
コミュニケーション能力
読解力

学力
知識・技能のみならず
思考力・判断力・表現力
学びに向かう姿勢 等

読書活動
NIE

学びの土台
言葉の力

点数を上げるための
取り組みではなく
結果として点数が
上がる取り組み

文章のような
連続型テキスト
読書

読解力

図・グラフのような
非連続型テキスト
NIE

「別海町子ども会議」において、本年度が初めての取り組みとなる「別海町ビブリオバトル（※3）」を開催しました。

どの学校も、工夫のある表現力豊かな紹介を行い、参加者による投票の結果、小学校の部では上風連小学校、中学校の部では上風連中学校の紹介した本が接戦を制し「別海町チャンプ本」に選ばれました。

ビブリオバトルで紹介された本はポスターにまとめ、各校へ配布し、読書活動の啓発に活用します。

※3 別海町ビブリオバトルとは、参加者が町内の小中学生に読んでほしい本を選び、5分間でその本の魅力を紹介し、全員の発表後「読みたくなった本」への投票が一番多かった本を「チャンプ本」とする書評合戦です。

(2)新聞を学習に活用する「NIE」を推進

本年度4月から町内全小中学校に新聞架台を配置するとともに、ワークシートが充実している全国紙を配布し「NIE」を推進しています。

各校では、子どもたちが新聞に親しみやすいように新聞架台の設置に工夫を凝らしています。

また、授業や朝の取り組みの中で新聞社が発行しているワークシートを活用し、新聞記事を読み取り「読解力」を高める取り組み等を行っています。



上春別中学校の新聞コーナー



中学校のチャンプ本に選ばれた上風連中学校の紹介



上春別小学校の新聞コーナー



上西春別中学校のNIEコーナー

協力隊のまるまるな話

倉持龍太郎



今年はなんだか暖かい日が続くなぁなんて思っていたら、突然の大雪、吹雪に目の前が真っ暗になりました。相変わらず冬の運転は苦手で、着任一年目の冬のトラウマが頭の中を駆け巡ります。

さて、以前移住者の方にインタビュー取材をさせていただいた時のこと。

「美しい星空や自然はあくまで雑誌などの掲載写真の世界で作られたのだと思っていました。でも道東で本物の自然の美しさを体験してから、興味を持つようになったんですよ」とお聞きしました。

都会暮らしだと「どこそこにおいしいお店が新しくできた」とか「こんなイベントがドームである」などの「普段の生活の外」にある情報ばかりを集めて、すぐ目の前にある物事への興味が薄くなりがちです。

お話を伺って、自分が北海道での生活を始めたばかりの頃、星空のあまりのきれいさに感動した記憶がよみがえりました。

もちろん生活を楽しむ上で、そういった外部の情報というのはとても大切なことでもありますが、身近なものに目を向けることで新しい発見をする。そんなことを気付かせてもらった体験でした。



移動図書館車巡回日程のお知らせ

移動図書館車「はくちょう号」の巡回を
1月22日(火)から開始します。



貸し出しは1人5冊まで、期間は2週間です。利用者カードは本館と共通です。

カードは即時発行しますので、初めて利用される方もすぐに本を借りることができます。

図書館から遠い地域の方は、ぜひご利用ください。

移動図書館車 はくちょう号巡回日程 (1月から3月)

地区ステーション名	時 間	1月	2月	3月
上 風 連(役場連絡事務所前)	13:25~13:35	22	5	5
上 春 別(役場連絡事務所前)	14:55~15:10	24	7	7
西春別駅前(曙官舎前)	11:20~11:35	25	8	8
西春別駅前(西公民館前)	11:40~11:55	25	8	8
西春別駅前(西官舎前)	13:00~13:20	25	8	8
西春別駅前(役場支所前)	13:25~13:55	25	8	8
西 春 別(町内会館裏)	15:20~15:35	25	8	8
中 春 別(消防署分遣所前)	16:10~16:25	29	-	12
西春別駅前(東官舎)	14:10~14:30	30	13	13
尾 岱 沼(尾岱沼支所前)	13:15~13:30	-	1、15	15
尾 岱 沼(岬町 木村様宅前)	13:40~13:55	-	1、15	15
尾 岱 沼(東公民館前)	15:35~15:50	-	1、15	15

※平成30年度の巡回日程表は図書館、各支所、各連絡事務所、各公民館で配布しています。また、図書館のホームページでも閲覧できます。

お正月特別企画

絵本の福袋



職員がテーマを決めて選んだ絵本が2冊入っています。ぜひご利用ください。

■日 時 1月8日(火)から

■場 所 図書館 カウンター前

■貸出数 40セット (なくなり次第終了)

廃棄図書(一般書・児童書)を住民還元します

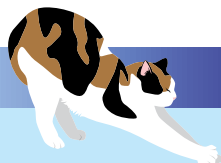
廃棄の対象となる本を希望者に無料で配布します。

先着順ですのでご了承ください。事前の予約はできません。

廃棄図書には廃棄印が押してあります。図書館の蔵書とお間違えのないようご注意ください。

■期 間 1月26日(土)から2月17日(日)

■場 所 図書館エントランスホール



寝込(猫)むほどカワイイ ネコの写真パネル展

特別企画 ニャンともカワイイ わが家のネコ自慢写真展

ネコの写真パネル展にあわせ、皆さんから愛猫の写真を募集し、館内に展示します。

■写真募集期間 1月22日(火)から2月17日(日)

■写真展示期間 3月9日(土)から24日(日)

■対 象 ご家庭で猫を飼っている方、過去に飼っていた方

■募 集 要 項 ・写真のサイズはL版、猫1匹につき1点とします。

・応募の際は所定の用紙に必要事項を記入し提出してください。

応募用紙は1月16日(火)から、図書館、移動図書館車、上西別中学校地域開放型図書室、各公民館、各役場支所、各連絡事務所で配布します。

皆さんから愛猫の
写真を募集します。

写真集『航海士にゃんこ カンパチ船長』(まさと船長 著)、『棟と虎鉄』(THE BLACK SWAN 著)に掲載された写真パネルを展示します。

■期間 3月9日(土)から24日(日)

■場所 図書館
エントランスホール

■協力 河出書房新社

小さい子のお話の時間

■日時 1月11日(金)、18日(金)、25日(金) 午前11時から15分

■場所 図書館「お話のコーナー」 ■対象 0歳から3歳程度

※図書館職員が赤ちゃん絵本の読み聞かせや手遊びをします。



1月の休館日 1日から7日、14日、15日、21日、28日、31日(月末休館日)

2月の休館日 4日、11日、12日、18日から25日(蔵書点検)、28日(月末休館日)

※月末休館日は、図書整理等のため休館させていただきます。
※休館中の返却は玄関横の返却ポストをご利用ください。

問合せ／図書館 TEL 75-2266 FAX 75-0506 Eメール tosy@betsukai.jp

「冬の野鳥観察会 海カモメ・海ガモ・海ワシを見よう」



- 日 時 2月3日(日) 午前9時30分から午後2時
 ■場 所 根室市(落石漁港、花咲漁港、風蓮湖)
 ■日 程 午後9時30分 集合・出発 郷土資料館
 観察 落石漁港、花咲漁港、風蓮湖
 ※観察場所への移動は、当館で行います。
 昼食 春国岱ネイチャーセンター
 午後2時 到着 郷土資料館
 ■定 員 10名

■申込み 2月1日(金)までに電話かFAX、Eメールで氏名と電話番号をご連絡ください。

■持 物 双眼鏡、図鑑(当館で若干数貸し出します。)、昼食

1月の休館日 1日から6日、14日、19日、20日、28日

問合せ／郷土資料館

TEL・FAX 75-0802

2月の休館日 2日、3日、11日、16日、17日、25日

Eメール kyoudo@betsukai.jp

選挙管理委員会から

政治家の寄付は禁止！ 有権者が政治家に寄付を 求めることも禁止！

年末年始はお歳暮やお年賀など、何かと贈り物やお祝い事をする機会の多いシーズンです。

そこで、この機会に皆さんに改めてご理解いただきたいのが、きれいな政治、お金のかからない政治の実現、選挙の公正の確保を目指す「三ない運動」(贈らない、求めない、受け取らない)です。

政治家が選挙区内の人にお金や物を贈ることはもちろん、有権者が政治家に寄付や贈り物を求めることも、公職選挙法により禁止されています。皆さん一人一人が寄付禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

問合せ／選挙管理委員会(内線2712)

監査委員事務局から

平成30年度 定期工事監査報告書の公表

地方自治法第199条第1項および第4項の規定により実施した平成30年度定期工事監査の結果報告書を平成30年11月30日に町長へ提出したので公表します。

別海町監査委員 田村 秀男・杉本 義久・森本 一夫

※詳しくは町ホームページに掲載しています。

監査実施年月日／平成30年10月23日から10月24日までの2日間

(1) 監査の対象

平成30年4月1日から平成30年9月30日までに契約した工事85件、業務委託64件、計149件のうちから選定した別表に掲げる4件の工事

(2) 監査の方法

関係法令等に基づき適切に執行されているかを主眼とし、経済性・効率性・有効性の観点にも留意しつつ、関係書類及び実地の検査並びに所管課職員からの説明聴取により実施した。

(3) 監査の結果

本年度実施した工事監査において指摘すべき事項は無いが、今後においても限られた財源で事業を実施するためには、施設の重要度を見極め、常に費用対効果を意識した計画・設計と適正な工事実施に一層努められると共に、完成した施設については適正な維持管理に努められ、延命化が図られることを望むものである。

自衛官候補生募集

自衛隊では左記のとおり自衛官を募集します。

募集種目	自衛官候補生 (平成31年3、4月採用予定)		予備自衛官補 (平成31年採用予定)	
			一般公募	技能公募
試験会場	釧路駐屯地 美幌駐屯地	帯広駐屯地	釧路駐屯地 美幌駐屯地	帯広駐屯地
試験日	2月23日(土)	2月24日(日)	4月20日(土)	4月21日(日)
受験資格	18歳以上33未満の方		18歳以上34歳未満の方	
募集締切	随時受付中		4月12日(金)※締切日必着	

※受験資格は平成30年10月1日現在のものです。

問合せ

自衛隊帯広地方協力本部
中標津地域事務所

TEL 0153-72-0120
ホームページ

<http://www.mod.go.jp/pco/obhiro/>
Eメール
hq1-obhiro@pco.mod.go.jp

平成31年度
入校生追加募集

国立北海道障害者職業能力開発校では、求職中の障がい者の入校生(訓練期間1年または2年)の追加募集をしています。

詳しくは、左記問合せ先または最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)までお問い合わせください。

募集締切

1月20日(日)

選考日

2月4日(月)

問合せ

国立北海道障害者職業能力開発校
TEL 073-0115
砂川市焼山60番地
TEL 0125-52-2774
FAX 0125-52-9177

じもとX(じもと)発見フェア

北海道では、就職活動を始める前や就職先を決定する際に、地域の仕事や企業を広く知るための企業展示会を実施します。

企業が扱っている製品や写真等を展示し、実演や体験などを交えながら、仕事の内容を紹介します。「じもと」や「働くこと」に触れる機会です。で、たくさんの方の参加をお待ちしています。

なお、就職相談ブースを設置しますので、ご希望の方はお申し出ください。

日時

2月13日(水)

場所

根室市総合文化会館

参加対象

高校1年から卒業後概ね3年以内の方

申込み・問合せ

キャリアバンク株式会社
TEL 011-251-3353
(平日午前9時から午後6時)
Eメール
jinzaiinfo@career-bank.co.jp

通年雇用化
意識啓発セミナー

根室管内4町通年雇用促進協議会では、季節労働者の方を対象に、左記セミナーを開催します。

セミナー終了後、個別相談も受け付けますので、ご希望の方はお申し込みください。参加は無料です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

日時

1月17日(木)

午後1時30分から午後3時30分

場所

中標津経済センター

なかまつ 2F

内容

「どう変わる?働く人の働き方改革!」

講師

(同)札幌エール 社会保険労務士

定員

30名

申込み締切

1月16日(水)

申込方法

電話、EメールまたはFAXで左記協議会にお申し込みください。

申込み・問合せ

根室管内4町通年雇用促進

協議会

TEL・FAX

0153-72-6789

Eメール

r4cho-tsunen-koyou@b203.plala.or.jp

職業病無料相談会

左記の日程で、振動障害の無料相談会を開催します。

ランマ、ピック、丸ノコなどの「振動工具」を使っている方。手がしびれたり、冷たいのは「振動障害」という職業病かもしれません。予約制ではありませんので、気軽にお越しください。

日時・場所

1月27日(日)

午前10時から正午
釧路市コア鳥取

午後1時から午後3時
釧路市コアかがやき

2月3日(日)

午前10時から正午
釧路市コアかがやき

午後1時から午後3時
釧路市コア大空

問合せ

全日本建設交通一般労働組合(建交労) 釧路支部
釧路市松浦町1番3号

TEL 0154-21-7380
(平日午前9時から午後5時)

職業訓練受講生募集

北海道職業能力開発促進センター釧路訓練センター(ポリティクセンター釧路)では、4月からの職業訓練受講生を募集しています。

■学科と募集人数

建設荷役車両運転科

募集人数 20名

ビジネスワーク科

募集人数 15名

■対象

ハローワーク求職登録者

■見学会

2月15日(金)、2月22日(金)

■選考日

3月7日(木)

■訓練期間

4月3日(水)から9月27日(金)

■費用 教科書代

20,000円程度

■受講申込受付期間

2月1日(金)から3月1日(金)

■申込先

ハローワーク釧路

TEL 0154-41-1201

■問合せ

ポリティクセンター釧路

TEL 0154-57-5938

正しい操作で、安全除雪

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、左記に注意して操作しましょう。

- (1)作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しい使い方を理解しましょう。
- (2)雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジン进行を停止し、回転部(オーガ、ブローワ)が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。
- (3)回転部に近づくときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。
- (4)後進時は、転倒したり、挟まれたりしないよう、足元や後方の障害物には十分注意しましょう。
- (5)除雪作業中は、雪を飛ばす方向に、人や車、建物が無いことを確認しましょう。

- (6)安全装置が正しく作動しない状態では使用しないようにしましょう。また、安全装置を意図的に解除したり、故障を放置したままでは使用しないようにします。

は使用しないようにします。

■ホームページ

<http://www.jfmma.or.jp>

■問合せ

一般社団法人

日本農業機械工業会内

除雪機安全協議会

TEL 03-3433-0415

法人道民税・事業税・地方法人特別税の申告は便利なeLTAXで

eLTAX(エルタックスII 地方税の電子申告)には、インターネットで自宅やオフィスから申告ができるなど、たくさんのメリットがありますのでご利用ください。

eLTAXの詳しい情報については、eLTAXホームページまたは、北海道総務部財政局税務課ホームページをご覧ください。

■eLTAXホームページ

<http://www.eltax.jp/>

■北海道総務部財政局税務課ホームページ

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/>

■問合せ

北海道根室振興局税務課

税係

TEL 0153-24-5479

緊急通報は110番 相談電話は「#9110」

110番は、緊急の事件や事故などをいち早く警察に通報するための緊急電話です。

110番に出た警察官が、事件、事故の内容に基づいて必要な事項を質問します。慌てず落ち着いて正しく答えてください。また、警察官が早く現場に到着できるよう、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。

メール110番は、耳や言葉の不自由な方や、声を出せない状況にある方が、インターネットに接続可能な端末のEメール機能を利用して緊急

通報するシステムです。通報するときには「事件、事故の内容」「住所や目標となる建物」「メールアドレス」を正しく入力してください。

緊急の対応を必要としない遺失物や拾得物の届け出、諸手続に関する照会などは、最寄りの警察署か交番、駐在所に連絡してください。

相談や警察業務に関する意見や要望は、短縮ダイヤル「#9110」(短縮ダイヤルが利用できない場合は0154-23-9110)の警察相談専用電話をご利用ください。

■問合せ 中標津警察署

TEL 0153-72-0110

別海町民憲章

わたくしたちは、明るい希望の朝日をオホーツクの海に迎え、美しく映える感謝の夕日を西別川の清流にひろがる広野におくる、自然のめぐみ豊かで、ますます開けゆく別海町の町民です。

わたくしたちは、開拓の精神を受け継ぎ、強く逞しく前進する町を築くことを誇りとし、この憲章を高くかかげてその実践につとめます。

- 一 元気で働き、生産を高め豊かな町をつくりましょう。
- 一 みんな仲よく助けあい、あたたかい町をつくりましょう。
- 一 きまりを守り、住みよい明るい町をつくりましょう。
- 一 子供に夢と希望を与え、平和な町をつくりましょう。
- 一 教養を高め、美しい文化の町をつくりましょう。

平成30年度 「5歳児いい歯の子」表彰

本町では平成22年度から、就学時歯科健診でむし歯のなかったお子さんを「5歳児いい歯の子」として表彰しています。本年度「5歳児いい歯の子」として表彰を受けたのは下記の方々です。

安齋 大和	石井 柊斗	磯島 丈侍	稲元 優花	今井 詩	今井 泰智	伊丸岡恵吾
伊丸岡大吾	上杉実日子	海野 音希	梅澤理香子	餌取 晴琉	大友 晴未	大森 心陽
小川 太一	小貫 結翔	尾上仁之丞	片野 大河	金田 煌紀	河本 一牙	岸本穂乃香
工藤 詩乃	呉 昇一郎	小崎 萌菜	木幡蓮之亮	小林 颯馬	西郷 愛梨	酒井 琉雅
坂本 千咲	佐瀬 健	佐竹 葵	佐藤 新	佐藤 恵悟	佐藤優芽花	佐藤 蘭
椎木 春道	塩谷 葵	紫藤 伊織	新濱 良楽	菅野 颯太	菅原 広翔	須藤 大裕
清野 結心	関口 琴陽	関根 健介	高橋 杏樹	高橋 楓愛	高橋萌々香	竹中 心幸
田中いろは	千代谷優花	寺澤陽菜子	戸田 楓子	豊田 莉玖	内藤 梨歩	直井 千晃
中澤きらら	中鉢 元	畑中 琴音	古川 奈菜	本田 陽翔	皆川 結花	南 壱樹
目黒 零也	森重 快都	八重樫佳孝	山村 希依	吉野 心都	和田奈乃明	

(敬称略 希望者のみ掲載)

元気未来っ子

1歳6か月児

()内は保護者名
※希望された方を掲載しています。



久野 渚紗ちゃん
(秀斗)



山本 かんくん
(圭一)



兼平 菜子ちゃん
(優太)



高木 梨希ちゃん
(美果里)



小林なごみちゃん
(康太)



富永 悠矢くん
(俊弘)



大野 真優ちゃん
(貴広)



木原 あおいちゃん
(直紀)

地域情報カレンダー

(平成30年12月20日現在)

日	曜日	イベント内容
1	火	2019年初日の出観賞会 野付半島ネイチャーセンター 6:00～
5	土	平成31年 別海町新年交礼会 役場101・102会議室 受付 11:30～ 開会 12:30～
7	月	平成31年 別海消防団出初式 別海消防署前 10:00～
9	水	平成31年(第71回) 別海町成人式 中央公民館 13:30～
9	水	優良運転者免許更新時講習 交流館ぶらと 13:30～ ※受講の際は、事前に中標津警察署で更新手続きをしてください。
2	土	ふゆとぴあ in BETSUKAI2019 前夜祭 農村広場 18:30～20:20
3	日	ふゆとぴあ in BETSUKAI2019 当日祭 農村広場 10:00～14:00
13	水	優良運転者免許更新時講習 交流館ぶらと 13:30～ ※受講の際は、事前に中標津警察署で更新手続きをしてください。

社会保険事務
相談所開設

1月8日(火)
13:00～17:00

1月9日(水)
9:00～14:00

2月5日(火) 13:00～17:00

2月6日(水) 9:00～14:00

中標津町役場 会議室

※完全予約制となり、

事前の予約が必要です。

予約先/釧路年金事務所

TEL0154-61-6000



町の保健室

成人用肺炎球菌ワクチン 予防接種のお知らせ

本町では、成人用肺炎球菌ワクチン予防接種の助成をしています。平成30年度に対象となる方は、下記の年齢の方で、**今までにこのワクチンを接種したことがない方**です。

■対象年齢

65歳	昭和28年4月2日生まれ～昭和29年4月1日生まれの方
70歳	昭和23年4月2日生まれ～昭和24年4月1日生まれの方
75歳	昭和18年4月2日生まれ～昭和19年4月1日生まれの方
80歳	昭和13年4月2日生まれ～昭和14年4月1日生まれの方
85歳	昭和8年4月2日生まれ～昭和9年4月1日生まれの方
90歳	昭和3年4月2日生まれ～昭和4年4月1日生まれの方
95歳	大正12年4月2日生まれ～大正13年4月1日生まれの方
100歳	大正7年4月2日生まれ～大正8年4月1日生まれの方



■助成対象期間 3月31日(日)まで

■個人負担額 2,000円（接種料金8,000円のうち、町が6,000円を助成します。）

※この年齢の方が助成の対象となるのは、**今回限り**です。

※対象の方には予防接種助成券を送付していますが、不明な点等は保健センターへご連絡ください。

問合せ／保健センター TEL 75-0359

母子健康センターからのお知らせ



マタニティクラス

かわいい赤ちゃんを迎えるための、妊娠、出産について学ぶ教室です。分からない事、心配な事、何でもご相談ください。たくさんの参加をお待ちしています。

対象 本町在住の妊婦さん

申込締切 各開催日の前日までに、ご連絡ください。
コース途中での参加もできます。
開催日は、日程の近いものから掲載しています。

時間 午後1時から午後2時30分まで

コース	内 容	担当者	開催日
第1課	お腹の中で育つ赤ちゃんの様子、妊婦さんの生活、食事について	助産師 管理栄養士	2月6(水)
第2課	妊婦さんに必要な野菜の量について 妊娠中のお口のケア指導	管理栄養士 歯科衛生士 助産師	2月27(水)
第3課	おっぱいのことについて 1歳になるまでの成長について	助産師	3月13(水)
第4課	赤ちゃんをお風呂に入れてみよう 参加者の記念撮影	助産師	3月27(水)
第5課	出産のおはなし	助産師	3月20(水)

インファントマッサー教室

インファントマッサージとはお母さんと赤ちゃんの絆を深めるための、オイルを使用したマッサージです。

時間 午前10時から
午前11時30分頃まで

対象 1歳未満のお子さん

料金 町内に住所のある方 1,000円
1回 その他の方 2,000円

申込締切
1月15日

2月コース

全4回

2月7日(木)
2月14日(木)
2月21日(木)
2月28日(木)

母子健康手帳の交付

病院で分娩予定日が確定した方は、交付日程を調整しますので、事前に電話連絡をお願いします。

また、手帳の交付にはマイナンバーの記載等が必要です。個人番号カードをお持ちの方は個人番号カードを、お持ちでない方は通知カードと運転免許証等の写真付きの身分証明になるものをお持ちください。不明な点は、お問い合わせください。

母子健康センターでは、24時間電話相談を受け付けています。妊娠中から赤ちゃんの事など困ったときは、いつでもご利用ください。
問合せ／母子健康センター TEL 75-2262 FAX 75-0337



保健センター からの お知らせ

1・2月の 母子保健 業務予定



月	日	曜日	予定内容	場 所	時 間
1月	8	火	離乳食教室	町民保健センター	10:30~12:00
	16	水	乳幼児相談	西春別ふれあいセンター	10:00~11:00
	17	木	乳幼児相談	町民保健センター	9:00~10:00/13:00~14:30
	22	火	1歳6か月児健診	町民保健センター	9:15~9:45(受付)
			3歳児健診	町民保健センター	13:00~13:30(受付)
	23	水	1歳3か月歯磨き教室	町民保健センター	10:00~11:30
	25	金	フッ素塗布	町民保健センター	9:30~11:30/13:00~15:30
	30	水	4か月健診	町民保健センター	12:20~12:30(受付)
2月	5	火	離乳食教室	町民保健センター	10:30~12:00
	13	水	乳幼児相談	尾岱沼地域センター	10:00~11:00
	14	木	乳幼児相談	西春別ふれあいセンター	10:00~11:00
	15	金	乳幼児相談	町民保健センター	9:00~10:30/13:00~14:30
	19	火	1歳6か月児健診	町民保健センター	9:15~9:45(受付)
			3歳児健診	町民保健センター	13:00~13:30(受付)
	20	水	4か月健診	町民保健センター	12:20~12:30(受付)
	21	木	フッ素塗布	西春別ふれあいセンター	10:00~11:30
	22	金	フッ素塗布	町民保健センター	9:30~11:30/13:00~15:30
	26	火	1歳3か月歯磨き教室	町民保健センター	10:00~11:30
	28	木	5歳児相談	町民保健センター	9:15~9:30/13:15~13:30(受付)

■ 1月の4か月健診対象者 対象者には個別に通知します ■ 1月の1歳6か月児健診対象者 平成29年6月生まれのお子さん
■ 1月の3歳児健診対象者 平成27年12月生まれのお子さん

こころの健康相談

町民保健センターでは、
町民を対象に、臨床心理士による
「こころの健康相談」
を行っています。

月～金（予約制）
9:00～17:00

相談は
無料
です

誰かに話すことで気持ちが
楽になったり、考えが整理されたり
することがあるはずです。
お気軽にご相談ください。

こんなことで悩まれている方はいませんか？

- この頃、気分が落ち込んで元気が出ない
- 最近なぜか不安でたまらない
- 家族や友人にこころの病気と言われたけど、本当に病気かな？
- 家族や職場の悩みを誰かに相談したい など

困ったときの相談窓口～かけがえのない命を守るために～

■死にたい気持ちについての相談窓口

- ・北海道いのちの電話 011-231-4343 (24時間対応)
- ・旭川いのちの電話 0166-23-4343 (24時間対応)
- ・自殺予防いのちの電話 0120-738-556 (毎月10日のみ8:00～24時間)

※ご本人ではなくても相談できます。

※相談の際、自分の名前は教えなくても大丈夫です。

■借金・多重債務についての相談窓口

- ・法テラス 0570-07-8374 [9:00～21:00(月～金)／9:00～17:00(土)]
- ・多重債務相談窓口 011-807-5144 [9:00～17:00(月～金)]

■ひきこもり・自死遺族・その他メンタルヘルスについての相談窓口

- ・別海町傾聴ボランティア「みえるの会」
中河 090-1640-8797 佐藤 080-5584-3906

※個人情報・秘密は守られます。

■予約先・相談場所 町民保健センター母子保健担当 TEL75-0359

すでに精神科・心療内科通院中の方は、主治医の了解を得てからご予約ください。

1月の診療案内

受付時間
(午前) 8:15~11:00 (午後) 12:30~15:00 (夜間) 17:15~18:30

診療開始
(午前) 8:30~ (午後) 13:30~ (夜間) 17:30~

病院敷地内は
全て禁煙です。

町立別海病院
☎(代表) 75-2311
<https://betsukai.jp/bhp/index.html>



診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	備 考
内科 院長 西村 進 名誉院長 今村 洋 内科医長 鈴木 英雄	午 前	今 村 西 村	鈴 木	今 村 西 村	西 村 鈴 木	今 村 ※4日、11日、25日 鈴 木	- 血液、免疫、リウマチ専門外来を金曜日午後(西村院長 予約制)に実施していますので、詳しくはお問い合わせください。 - 健康診断は平成29年から予約制となっています。ご迷惑をおかけしますが、お電話か、受付窓口へお申し込みください。 - 夜間診療時の健診は行いませんので、ご留意ください。
	午 後	鈴 木	西 村	内科医	今 村	内科医 西 村 (予約制)	
	夜間診療	—	—	西 村	—	—	
外科 外科医長 中島 太 外科医長 山田 能之	午 前	山 田	山 田	中 島	中 島	中 島	- 外科診療については、緊急手術実施の際は休診または診療体制変更の可能性があるので、あらかじめご了承ください。 肛門外来(月曜午前、火曜午前、金曜午後)を実施しています。
	午 後	中 島	手術日 休診	山 田	手術日 休診	山 田	
産婦人科 副院長 山内 修	午 前	山 内	山 内	山 内	山 内	山 内	午後の診察については、検査が入るとお待たせする場合がありますのでご了承ください。
	午 後	山 内	—	—	山 内	—	
小児科 小児科医長 横澤 正人	午 前	横 澤	横 澤	横 澤	横 澤 ※17日、31日 館 ※10日、24日	横 澤 ※4日 館 ※11日、25日 山本 ※18日	火、木曜の予防接種については曜日毎に接種内容が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
	午 後	横 澤	予防接種	横 澤	予防接種	横 澤 ※4日 館 ※11日、25日 山本 ※18日	
精神科・心療内科 医 師 浮田 充	午 前	—	浮 田	—	浮 田	—	原則予約制ですので、受診については事前にお問い合わせください。また、電話での予約変更およびお問い合わせ(初診も含む)は、火曜(午前、午後)、水曜(午後)、木曜(午前、午後)の診療日におかけください。患者様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。
	午 後	—	浮 田	浮 田	浮 田	—	
	夜間診療	—	—	浮 田	—	—	

●出張医による診療科

表にある※の日には診察予定日です。

診療科	日付	時間	担当医師
皮膚科	10日(休)	午 後	飯田 憲治 医師
	11日(金)	午 前	
	24日(休)	午 後	
	25日(金)	午 前	
耳鼻いんこう科	7日(月)	午前・午後	宮田 遼 医師 (札幌医大)
	8日(火)	午 前	
	21日(月)	午前・午後	大國 毅 医師 (札幌医大)
	22日(火)	午 前	
神経内科	10日(休)	午 後	館 延忠 医師 (北海道千歳リハビリテーション大学)
循環器内科	18日(金)	午前・午後	小笠原 惇 医師 (釧路孝仁会記念病院)
脳神経外科	18日(金)	午 後	高橋 義男 医師 (とまこまい脳神経外科)

※出張医による診療科は、天候、交通機関等の都合により休診および時間変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

診療科	日付	時間	担当医師
手・整形外科	15日(火)	午 前	川西 洋平 医師
	16日(水)	午 前	
膝・整形外科	17日(木)	午前・午後	新庄 琢磨 医師
肩・整形外科	10日(休)	午 前	北山聡一郎 医師
	11日(金)	午 前	
	24日(休)	午 前	
	25日(金)	午 前	
腰・整形外科	22日(火)	午 前	徳永 茂行 医師

整形外科外来からのお願い

冬期間は厚着になりますが、診察時に脱ぎ着しやすい服装で来院いただきますよう、ご協力をお願いします。

禁煙外来からのお知らせ

禁煙外来を毎週水曜日午前に**予約制**にて実施しています。詳しくは下記にお問い合わせください。

TEL 75-2311 (代表) Eメール kin-en@hp.betsukai.jp



正月や千客万来むかしごと

賑やかだった昔。今はひとつそりと独りぐらし。
苦勞を共にした昔が懐かしい。

堺 寿美子
今西 青峰

人の動き

平成30年11月末現在()は前月比

人口	14,856(- 27)
男	7,494(- 11)
女	7,362(- 16)
世帯数	6,390(- 9)
外国人	312(+ 18)
出生	8
死亡	10
転入	30
転出	39
その他	+2

交通事故発生状況

()は平成30年1月からの累計

発生	1件(6)
死者	0人(1)
負傷者	1人(7)

火災と救急

平成30年
11月30日現在

()は平成30年1月からの累計

火災	0件(10)
	[死者 0件(1)]
救急	43件(533)
救助	2件(15)
ドクターヘリ搬送	2件(30)

インフルエンザについて

インフルエンザが流行する季節です。外出する際はマスクを着用し、帰宅時には手洗い、うがいをしてください。咳やくしゃみの症状が現れた場合には周りの方にうつさないためにマスクを着用しましょう。体調が悪い時は、無理をせず医療機関を受診してください。

(別海消防署 救急係 75-0366)

矢臼別演習場での訓練日程等について

町ホームページでお知らせしていますが、閲覧できない場合は、電話で対応することができますので、お手数ですが下記までお問い合わせ願います。

問合せ／別海駐屯地業務隊総務科 TEL 0153-77-2231 (内線311)

別海町役場総務部総合政策課 まちづくり推進担当

TEL 0153-75-2111

町ホームページ
検索キーワード

平成30年度演習



検索

(内線2211・2212・2218)

お誕生・ご結婚

平成30年11月30日届出分まで

※戸籍届出時に窓口で承諾された方々のみ掲載しています



お誕生おめでとう

氏名	保護者	住所
永野 郁人 (あやと) くん	男 泰 弘 (本 別 海)	
島崎夏乃葉 (なのは) ちゃん	女 広 平 (泉 川)	
船曳 愛子 (あいこ) ちゃん	女 歩 (中 春 別)	
宇居 大河 (たいが) くん	男 一 海 (別 海)	
岩井 悠人 (ゆうと) くん	男 浩 輝 (西 春 別)	
小貫 文太 (ぶんた) くん	男 敦 (床 丹)	



ご結婚おめでとう

氏名	住所
尾形 航輝・安部きやら さん (尾 岱 沼)	
沖野 辰巳・田中 史織 さん (別 海)	



今月の納期

国民健康保険税 (7期) は 1月31日(木)まで

※納税には、便利な口座振替をご利用ください。
問合せ/税務課収納対策担当(内線1115・1116)



ごちそう恵方チーズ巻き

材料 (2人分)

基本	*牛乳..... 180ml
	*米酢..... 大さじ1弱
	*米..... 1合 (180ml)
	*すし酢..... 大さじ1
	*白ゴマ..... 大さじ1
	*焼きのり (全形)..... 1枚半
	*厚焼き卵 (棒状に切る)..... 100g
	*キュウリ (棒状に切る)..... 1/4本



※写真はイメージです。

*マグロの刺身 (棒状に切る)..... 80g
*エビ (殻付き)..... 4匹
*青ジソ(せん切り、水にさらす)..... 5枚分

作り方 (調理時間目安 45分)

- ①エビは串をして、酒 (分量外) を入れた熱湯でゆで、殻をむいておく。
- ②分量の牛乳と米酢で、チーズと乳清を作る。(作り方は広報9月号またはJミルクホームページ参照)
- ③米は30分間以上浸水させ、水を切って釜に入れる。冷ました乳清を150ml 加え、1合分の目盛りまで水を加えて炊く。炊き上がったらすし酢を混ぜ、冷めたら白ゴマを混ぜる。
- ④焼きのりを巻きすに1枚半並べて、③のすし飯を均等の厚さに広げる。
- ⑤具を手前に並べ、②のチーズ、水を切った青ジソのをせ、手前からしっかり巻く。半分に切って皿に盛る。

★ポイント

米を乳清で炊くことで、加えるすし酢の量は半分でもおいしくでき上がるため、減塩になります。
基本のすし飯で、ちらしずしや、手巻きずしでも減塩できます。

Jミルクのホームページで作り方の動画を見ることができます。

■ホームページ <http://www.j-milk.jp/nyuwashoku/recipe.html>